

主要課題	No. 17	認知症施策の推進	<div><div>3すべての人に 健康と福祉を</div><div>17バリアンツで 暮らしを豊かにしよう</div></div>
------	--------	----------	--

●手段（事業計画）●

事業 番号	計画事業（所管課）	年次計画				令和7年度 事業費 （千円）
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
72	認知症施策の総合的な推進 [高齢福祉課]			認知症施策推進計画● （高齢者・介護保険事業計画に反映）		50,712
	（認知症に関する正しい知識・理解の普及啓発）	・ 認知症サポーター養成講座 ・ 「チームオレンジBunkyo」 サポーターの養成 ・ 認知症関係展示会（認PAKU）				
				●「チームオレンジお助け隊」による就業活動		
	（切れ目ない支援体制づくり）	・ もの忘れ医療相談、認知症初期集中支援チーム ・ 認知症支援コーディネーター・嘱託医の配置 ・ 認知症ケアパス*作成・普及 ・ 社会福祉協議会「いきいきサポート」を活用した支援				
	（行方不明認知症高齢者ゼロ推進事業）	・ 行方不明認知症高齢者発見ネットワーク ・ 地域住民等による声かけ模擬訓練 ・ 身元確認用ステッカー・見守りシール等の配付 ・ 民間事業者が運営するGPS探索サービスの利用助成				
	（家族・本人支援）	・ 認知症家族交流会、介護者教室、認知症カフェ* ・ 認知症本人交流会				
	（認知症検診・診断後支援）	・ 認知症診断後支援事業 ・ 認知症診断後の包括的なサポートやフォローアッププログラム等 ・ 認知症検診 ・ 55～75歳までの5歳ごとの節目検診 ・ 認知機能デジタル測定ツールによる脳の健康度測定 ・ 医師からのアドバイスや管理栄養士等による個別指導 ●集団会場型から指定医療機関型へ変更 ●対象年齢以外の希望する区民へセルフチェック 機会提供				
		・ P F S *の活用による普及啓発・早期支援の強化（令和6年度終了） （認知機能測定とフォローアッププログラムの参加者数向上に係る指標設定）				

* 認知症ケアパス

認知症発症予防から人生の最終段階まで、認知症の容態に応じ、相談先や、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければいいのか、これらの流れをあらかじめ標準的に示したもの

* 認知症カフェ

認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場

* P F S（成果連動型民間委託契約方式）

民間事業者に委託等を行う事業で、解決すべき行政課題に対応した成果指標を設定し、支払額を成果指標値の改善状況に連動させるもの